



2010年3月期第2四半期 決算説明会 資料

2009年11月17日

	(頁)		(頁)
I. トピックス(2009年4月～11月)	(2)	IV. 2010年3月期業績予想	(19)
II. 連結対象会社の概要(1、2)	(3)(4)	・概要	(20)
III. 2010年3月期 第2四半期業績	(5)	・業績予想(前年同期比・当初予想比)	(21)
・概要	(6)	・主要指標比較予想	(22)
・業績比較(前年同期比)	(7)	・セグメント別売上高・営業利益予想	
・業績比較(当初予想比)	(8)	<機能製品>	(23)
・主要指標比較(前年同期比)	(9)	<化学製品>	(24)
・セグメント別売上高・営業利益		<樹脂製品>	(25)
<機能製品>	(10)	<その他>	(26)
<化学製品>	(11)	・キャッシュ・フロー予想	(27)
<樹脂製品>	(12)		
<その他>	(13)		
・貸借対照表	(14)		
・経常利益分析(前年同期比)	(15)		
・経常利益分析(当初予想比)	(16)		
・特別損益内訳	(17)		
・キャッシュ・フロー	(18)		

I. トピックス(2009年4月～2009年11月)

株式会社クレハ

1. 全 般

- 4月 技術・研究本部及び(株)クレハエンジニアリングの業務を再編し、エンジニアリング本部、RC本部、研究開発本部を設置。
- 4月 期末配当を当初予想の通り、5円(年間配当10円)とすることを発表。
- 5月 中国・上海に主に機能製品・樹脂製品の営業拠点として「呉羽(上海)化工材料貿易有限公司」を設立し、活動開始。
- 10月 炭素・電池材事業部の電池材料部を新事業推進本部に移管(炭素・電池材事業部は炭素製品事業部に改称)。
- 10月 中間配当を当初予想の通り、5円とすることを発表。

2. 機能製品

- 6月 機能製品の子会社である加古川プラスチック(株)の株式を東レ(株)に譲渡し、持分法適用会社とした。
なお、社名は10月1日 より“東レKPフィルム(株)”に変更。
- 9月 中国上海の炭素繊維加工会社が旧工場から新工場への全面移転を完了。

3. 化学製品

- 8月 慢性腎不全用剤「クレメジン」に関わる当社保有の特許権を後発品の製造・販売会社が侵害していることについて、東京地裁より、ほぼ当社の主張を認める判決が出た。なお、9月に当社は判決の一部を不服として、知財高裁に控訴した。
- 10月 「クレメジン」の国内販売権を11月より田辺三菱製薬(株)に供与し、田辺三菱製薬(株)が第一三共(株)に再許諾したことを発表。
11月以降も、第一三共が国内における販売窓口となる。
- 10月 「クレメジン」に関わる当社保有の特許権を後発品の製造・販売会社が侵害していることについて、東京地裁より、当社の主張を一部認める判決が出たが、当社はこの判決を不服として、知財高裁に控訴した。

4. 樹脂製品

- 5月 業務用包装資材製造・販売会社「クレハ・ベトナム」において、生産を開始。
- 7月 日本パッケージングデザインコンテストにて「NEWクレラップ」が『食品包装部門賞』で6年連続受賞。
- 9月 「シーガー」シリーズに、ルアー用新商品2種を追加。
- 10月 「NEWクレラップ」が2009年グッドデザイン賞を4年連続5回目の受賞。あわせて2009年ロングライフ賞を受賞。
- 11月 「NEWクレラップ」で経済産業省「第3回製品安全対策優良企業表彰」大企業 製造・輸入事業者部門『優良賞』を受賞。

KUREHA

Ⅱ. 連結対象会社の概要 (1)

株式会社クレハ

(単位: 億円)

		10年3月期第2四半期		09年3月期第2四半期		増 減	
		売上高	総資産	売上高	総資産	売上高	総資産
株式会社クレハ		385	1,463	453	1,512	-68	-49
錦商事株式会社・グループ2社		139	119	166	128	-27	-10
機能製品	株式会社クレハ	100	-	137	-	-37	-
	錦商事株式会社・グループ2社	42	-	56	-	-14	-
	加古川プラスチック株式会社 ☆-1	6	-	17	28	-11	-
	日本エクストロン株式会社	5	15	8	18	-4	-3
	クレハ エクステック株式会社	7	16	10	20	-3	-4
	Kureha GmbH	14	14	19	15	-5	-1
	Kureha America Inc.・グループ3社	6	176	15	99	-9	77
	上海呉羽化学有限公司	5	26	6	17	-2	9
	連結調整	-45	-	-66	-	21	-
計		140	-	203	-	-63	-
化学製品	株式会社クレハ	114	-	141	-	-26	-
	錦商事株式会社	43	-	50	-	-7	-
	連結調整	-15	-	-17	-	1	-
計		142	-	174	-	-32	-
樹脂製品	株式会社クレハ	170	-	174	-	-4	-
	錦商事株式会社	45	-	50	-	-4	-
	クレハ合繊株式会社	9	18	13	22	-4	-4
	クレハプラスチック株式会社	65	82	64	79	2	3
	欧州食品包材・グループ5社	38	59	47	67	-9	-9
	上海呉羽貿易有限公司	0	0	0	1	0	0
	連結調整	-118	-	-120	-	1	-
計		210	-	228	-	-18	-

KUREHA

連結対象会社の概要 (2)

株式会社クレハ

(単位:億円)

		10年3月期第2四半期		09年3月期第2四半期		増 減	
		売上高	総資産	売上高	総資産	売上高	総資産
その他	株式会社クレハ環境	16	38	27	45	-11	-7
	株式会社クレハ分析センター	6	7	8	7	-2	0
	株式会社クレハエンジニアリング	60	66	72	79	-13	-13
	クレハ錦建設株式会社・グループ4社	46	74	44	91	2	-17
	クレハ運輸株式会社・グループ7社	52	61	66	67	-14	-6
	錦商事株式会社	8	-	10	-	-2	-
	クレハサービス株式会社	3	45	3	50	-0	-5
	クレハスタッフサービス株式会社	14	7	12	6	2	1
	連結調整	-100	-	-111	-	11	-
計		105	-	132	-	-27	-
(連結対象子会社数)		(33)		(34)			
合 計(連 結)		597	2,285	736	2,350	-139	-65
持分法 適用会社	加古川プラスチック株式会社 ☆-1	7	-	-	-	-	-
	南通匯羽豊新材料有限公司	15	-	19	-	-4	-

※連結子会社33社(前年同期比 減少1社)

☆-1 2010年3月期第2四半期より、加古川プラスチック株式会社は株式の一部売却に伴い持分法適用会社となり、連結の範囲から除外しています(10月1日より、社名を「東レKPフィルム株式会社」に変更しています)。

KUREHA

Ⅲ. 2010年3月期第2四半期業績

2010年3月期第2四半期業績 概要

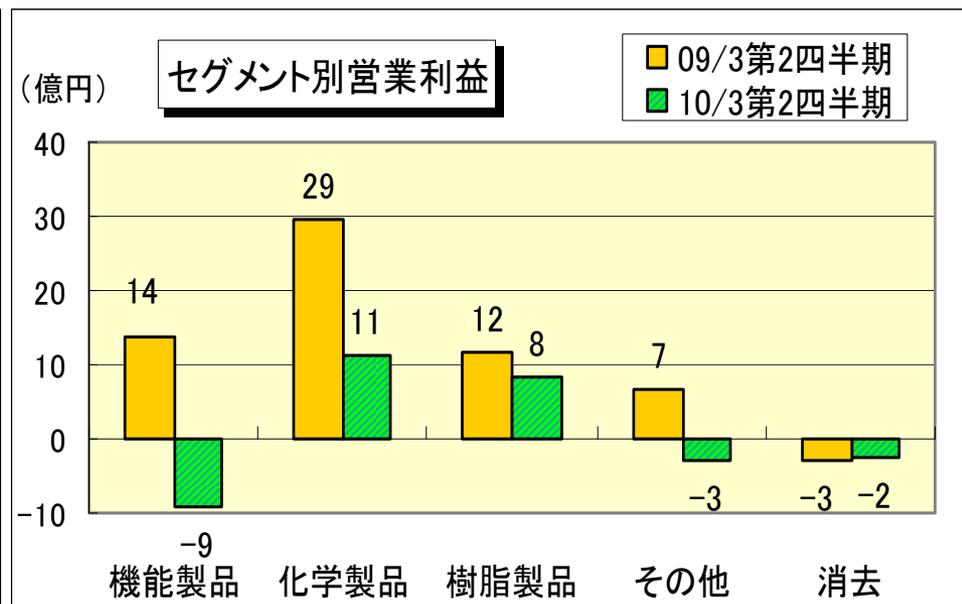
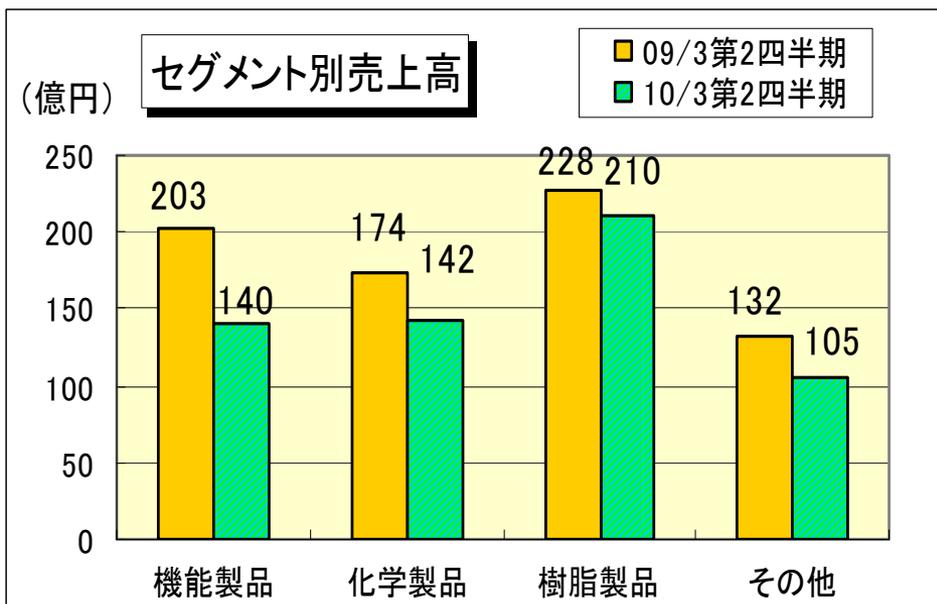
株式会社クレハ

売上高 597.2億円 (前年比 Δ 18.9%)、営業利益5.2億円 (前年比 Δ 91.0%)
 経常利益 4.1億円 (前年比 Δ 92.6%)、純利益 0.1億円 (前年比 Δ 99.5%)

前年比では減収・減益となるも、ほぼ期初予想に沿った仕上がり

【前年比】 売上高・営業利益・経常利益・純利益 いずれもマイナス

【予想比】 売上高・純利益はマイナスも、営業利益・経常利益はプラス



KUREHA

業績比較（前年同期比）

株式会社クレハ

（単位：億円）

	10年3月期第2四半期			09年3月期第2四半期			増減額（率）			
	連結	単独	倍率	連結	単独	倍率	連	結	単	独
売上高	597.2	384.6	1.6	736.5	452.5	1.6	-139.3	-18.9%	-68.0	-15.0%
営業利益	5.2	8.8	0.6	58.4	44.2	1.3	-53.1	-91.0%	-35.4	-80.1%
経常利益	4.1	12.8	0.3	54.7	43.8	1.2	-50.6	-92.6%	-31.0	-70.7%
当期純利益	0.1	9.0	0.0	21.0	19.5	1.1	-20.9	-99.5%	-10.5	-53.8%
総資産	1,819	1,463	1.2	1,953	1,512	1.3	-134	-	-49	-
純資産	976	883	1.1	1,049	931	1.1	-73	-	-48	-
1株当たり 当期純利益	円 0.06	円 5.03	0.0	円 11.65	円 10.8	1.1	円 -11.59	-	円 -5.77	-
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	円 0.06	円 5.03	0.0	円 11.64	円 10.79	1.1	円 -11.58	-	円 -5.76	-
1株当たり 純資産	円 542.09	円 492.67	1.1	円 576.39	円 516.67	1.1	円 -34.3	-	円 -24.00	-
自己資本比率	% 53.4	% 60.4	0.9	% 53.2	% 61.6	0.9	% 0.2	-	% -1.2	-

- 営業外収支改善～ 営業外費用（社債発行費用他）が減少。
- 特別利益増～ 有価証券売却益
- 特別損失減～ 前期は期首に棚卸資産簿価切下額を計上。

KUREHA

業績比較（予想比）

株式会社クレハ

（単位：億円）

	10年3月期第2四半期実績			10年3月期第2四半期予想			増減額（率）			
	連結	単独	倍率	連結	単独	倍率	連結		単独	
売上高	597.2	385	1.6	640	390	1.6	-43	-6.7%	-5	-1.4%
営業利益	5.2	9	0.6	4	4	1.0	1	30.0%	5	120.0%
経常利益	4.1	13	0.3	2	7	0.3	2	105.0%	6	82.9%
当期純利益	0.1	9	0.0	1	5	0.2	-1	-88.5%	4	80.0%
総資産	1,819	1,463	1.2							
純資産	976	883	1.1							
1株当たり 当期純利益	円 0.06	円 5.03	0.0							
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	円 0.06	円 5.03	0.0							
1株当たり 純資産	円 542.09	円 492.67	1.1							
自己資本比率	% 53.4	% 60.4	0.9							

KUREHA

主要指標比較（前年同期比）

株式会社クレハ

（単位：億円）

	10年3月期第2四半期			09年3月期第2四半期			増減額（率）			
	連結	単独	倍率	連結	単独	倍率	連	結	単	独
設備投資額	66	41	1.6	85	48	1.8	-20	-23%	-6	-13%
減価償却実施額	53	42	1.2	49	38	1.3	3	6%	4	11%
研究開発費	28	27	1.1	30	28	1.1	-2	-7%	-1	-5%
有利子負債残高	478	368	1.3	377	271	1.4	101	27%	97	36%
金融収支	0	8	-	0	6	-	-0	-	2	-
為替レート※	95.9円/ドル、133.5円/ユーロ			106.0円/ドル、162.7円/ユーロ						
1株当たり配当金		5.0			5.0					
従業員数（人）	3,905	1,322	3.0	3,942	1,294	3.0	-37	-1%	28	2%

※三菱東京UFJ銀行公表相場

KUREHA

【機能製品】 売上高・営業利益

株式会社クレハ

(単位:億円)

			10年3月期 第2四半期	09年3月期 第2四半期	増 減 (率)	
連結売上高	ク レ ハ	炭 素 製 品	31	39	-9	-22%
		機 能 樹 脂	57	79	-22	-27%
		そ の 他	12	19	-7	-36%
	計		100	137	-37	-27%
	連 結 子 会 社		85	131	-47	-36%
	連 結 売 上 消 去		-45	-66	21	-
	合 計		140	203	-63	-31%
連 結 営 業 利 益			-9	14	-23	-

<前年比>

- ・ 炭素繊維は、半導体・太陽光発電向け断熱材、複合材料分野での需要減により、減収・減益
- ・ PPSは、米国合弁事業は減益、国内・アジア向けは回復途上にあり、減収・減益。
- ・ PVDFは、電池バインダー用途は順調に回復するも減収、素材用途は減収となり、減益

<予想比(営業利益)>

- ・ 炭素繊維は、半導体・太陽光発電向け断熱材、複合材料分野での需要減により、予想を下回る。
- ・ PPSは、HEV向けが牽引し、予想を上回る。

⇒トータルで予想を上回る

※加古川プラスチックは当第2四半期以降非連結(持分法適用会社へ、前第2四半期売上17億円)。

KUREHA

【化学製品】 売上高・営業利益

株式会社クレハ

(単位: 億円)

			10年3月期 第2四半期	09年3月期 第2四半期	増 減 (率)	
連結売上高	ク レ ハ	工業薬品	48	53	-5	-9%
		農薬、農材	22	41	-19	-46%
		医薬品	44	46	-2	-5%
		計	114	141	-26	-19%
		連結子会社	43	50	-7	-13%
		連結売上消去	-15	-17	1	-
		合計	142	174	-32	-18%
連結営業利益			11	29	-18	-61%

<前年比>

- ・工業薬品は、前年秋の価格改定効果はあるも、需要減少および稼働減により、減収・減益。
- ・農薬は、“ラブサイド”撤退、“メトコナゾール”の数量・技術料減、為替(ユーロ安)も影響し、減収・減益。
- ・医薬品は、在庫調整により減収・減益(当上期のクレメジンの施設納入量は伸張)。

<予想比(営業利益)>

- ・工業薬品は、数量減少により、予想を下回る。
- ・農薬は、数量は予想通りで、為替(ユーロ高)により予想を上回る。
- ・医薬品は、経費減により、予想を上回る。

⇒トータルで予想通り

KUREHA

【樹脂製品】 売上高・営業利益

株式会社クレハ

(単位: 億円)

			10年3月期 第2四半期	09年3月期 第2四半期	増 減 (率)	
連結売上高	ク レ ハ	業務用包装資材	53	50	2	5%
		家庭用品	108	111	-4	-3%
		釣り系	5	5	-1	-11%
		その他	5	7	-3	-35%
		計	170	174	-4	-2%
		連結子会社	158	173	-15	-9%
		連結売上消去	-118	-120	1	-
		合計	210	228	-18	-8%
連結営業利益			8	12	-3	-28%

<前年比>

- ・業務用包装資材は、中国向けコンパウンドが増加するも国内向けフィルム・容器が微減となり、欧州では販売伸張するもユーロ安による換算差があり、これらにより減益。
- ・家庭用品は、リニューアル継続による商品力向上図るも、資材費上昇や固定費負担増加で、減益。
- ・釣り系は、釣具市場の低迷により、減収・減益。

<予想比(営業利益)>

- ・業務用包装資材は、経費節減とユーロ高による換算差などにより、予想を上回る。
- ・家庭用品および釣り系は、経費節減により予想を上回る。

⇒トータルで予想を上回る

KUREHA

【その他】 売上高・営業利益

株式会社クレハ

(単位: 億円)

			10年3月期 第2四半期	09年3月期 第2四半期	増 減 (率)	
連結売上高	連結 子 会 社	環 境 事 業	22	35	-13	-38%
		建設関連事業	105	116	-11	-9%
		運輸・倉庫事業	52	66	-14	-21%
		商 社 事 業	8	10	-2	-22%
		そ の 他	18	16	2	14%
	計	205	242	-38	-15%	
	連 結 売 上 消 去	-100	-111	11	-	
合 計		105	132	-27	-21%	
連 結 営 業 利 益			-3	7	-10	-

<前年比>

- ・ 環境事業は、産業活動低下による産業廃棄物排出量の減少と競争激化により、減収・減益。
- ・ 建設関連事業は、大型プラント工事の減少と設備投資抑制、競争激化により、減収・減益。
- ・ 運輸・倉庫事業は、物流量減少により減収も、経費節減により、利益横ばい。

<予想比(営業利益)>

- ・ 環境事業は、需要減少と競争激化により、予想を下回る。
- ・ 建設関連事業は、設備投資抑制や競争激化に伴う受注減、完工時期先送り等で、予想を下回る。
⇒トータルで予想を下回る

KUREHA

貸借対照表

株式会社クレハ

1. 資産の部

(単位:億円)

	09年9月末		09年3月末		増 減		(参考)08年9月末	
	連 結	単 独	連 結	単 独	連 結	単 独	連 結	単 独
現金・預金	75	31	73	44	2	-13	56	23
売上債権	247	154	301	164	-55	-10	329	204
棚卸資産	245	165	257	190	-12	-24	264	164
その他流動資産	86	93	55	74	31	19	74	83
(小計)	653	443	686	471	-33	-28	724	474
有形固定資産	776	532	774	532	3	-0	748	510
無形固定資産	9	6	11	7	-2	-1	12	8
投資等	381	482	352	432	30	50	469	519
(小計)	1,166	1,020	1,136	971	30	49	1,229	1,037
資産 合計	1,819	1,463	1,822	1,442	-3	21	1,953	1,512

2. 負債・純資産の部

(単位:億円)

	09年9月末		09年3月末		増 減		(参考)08年9月末	
	連 結	単 独	連 結	単 独	連 結	単 独	連 結	単 独
買入債務	148	58	182	62	-34	-4	226	93
有利子負債	478	368	440	333	38	35	377	271
引当金	45	13	48	13	-2	-1	49	13
その他負債	172	141	181	168	-10	-27	253	203
(小計)	843	580	851	576	-8	4	904	580
資本金	125	125	125	125	-	-	125	125
資本剰余金	99	102	100	102	-1	0	100	102
利益剰余金	720	616	728	616	-8	0	734	627
自己株式	-13	-13	-13	-13	0	0	-19	-19
評価・換算差額等	40	53	16	36	24	17	98	96
新株予約権	0	0	0	0	0	0	0	0
少数株主持分	4	-	15	-	-10	-	10	-
(小計)	976	883	971	866	5	17	1,049	931
負債・純資産 合計	1,819	1,463	1,822	1,442	-3	21	1,953	1,512

KUREHA

経常利益分析(前年同期比)

株式会社クレハ

(単位:億円)

		10年3月期第2四半期		09年3月期第2四半期		差異
経常利益	クレハ	12.8	316%	43.8	80%	-31.0
	連結子会社	-1.9	-47%	14.7	27%	-16.7
	持分法会社	1.5	36%	2.3	4%	-0.8
	連結調整	-8.3	-205%	-6.1	-11%	-2.2
	計	4.1	100%	54.7	100%	-50.6

[差異要因]

	増益要因		減益要因		差引計
	項目	金額	項目	金額	
クレハ	原材料・製品購入単価増減	10	売上数量増減	-37	
	製造固定費減	2	売上単価増減	-6	
	販売直接費減	1	在庫増減	-5	
	研究開発費減	2	一般管理費増	-3	
	金融収支	3			
	その他	2			
		20		-51	
連結子会社	国内樹脂製品	2	海外機能製品	-10	
	海外樹脂製品	1	国内機能製品	-2	
	その他	1	環境関連	-6	
			建設関連	-4	
	5		-21	-16.7	
持分法会社			南通(中国)	-0.8	-0.8

KUREHA

経常利益分析(当初予想比)

株式会社クレハ

(単位:億円)

		10年3月期第2四半期実績		10年3月期第2四半期予想		差異
経常利益	クレハ	12.8	316%	7.0	350%	5.8
	連結子会社	-1.9	-91%	1.0	50%	-2.9
	持分法会社	1.5	36%	0.6	30%	0.9
	連結調整	-8.3	-161%	-6.6	-330%	-1.7
	計	4.1	100%	2.0	100%	2.1

[差異要因]

	増益要因		減益要因		差引計
	項目	金額	項目	金額	
クレハ	製造固定費減	5	売上数量増減	-5	5.8
	販売直接費減	2	原燃料・購入製品単価増減	-4	
	一般管理費減	6			
	研究開発費減	2			
		15		-9	
連結子会社	国内機能製品	1	海外機能製品	-1	-2.9
	その他	1	環境関連	-4	
		2		-5	
持分法会社	南通(中国)	0.9			0.9

KUREHA

特別損益内訳

株式会社クレハ

(単位:億円)

		10年3月期第2四半期		09年3月期第2四半期		差 異	
		連 結	単 独	連 結	単 独	連 結	単 独
特別 利益	投資有価証券売却益	2.0	5.4	0.1	-	1.9	5.4
	その他	1.4	0.2	1.3	0.9	0.2	-0.7
	計	3.5	5.6	1.4	0.9	2.1	4.7
特別 損失	固定資産除売却損	3.3	2.7	6.0	5.1	-2.7	-2.4
	棚卸資産評価損	-	-	8.7	5.8	-8.7	-5.8
	そ の 他	0.8	2.2	3.4	3.1	-2.6	-0.9
	計	4.1	4.9	18.0	14.0	-13.9	-9.1

KUREHA

(単位: 億円)

		10年3月期第2四半期		09年3月期第2四半期		増減	
		連	結 単 独	連	結 単 独	連結	単独
営業キャッシュ・フロー	償却前利益	56	56	88	69	-32	-13
	資産及び負債の増減額	26	4	-21	-20	47	23
	法人税等の支払額	-9	-5	-22	-12	13	7
	その他	-19	1	-11	2	-8	-1
		54	56	34	39	21	17
投資キャッシュ・フロー		-80	-95	-84	-73	4	-22
財務キャッシュ・フロー		27	26	45	30	-17	-4
現金及び現金同等物に係る換算差額		1	-0	1	-0	-0	0
連結範囲の変更による現金及び現金同等物の増加額		-1	-	-	-	-1	-
現金及び現金同等物の増減額		2	-13	-5	-4	7	-9
現金及び現金同等物の期首残高		73	44	61	28	11	16
現金及び現金同等物の四半期末残高		75	31	56	23	18	7

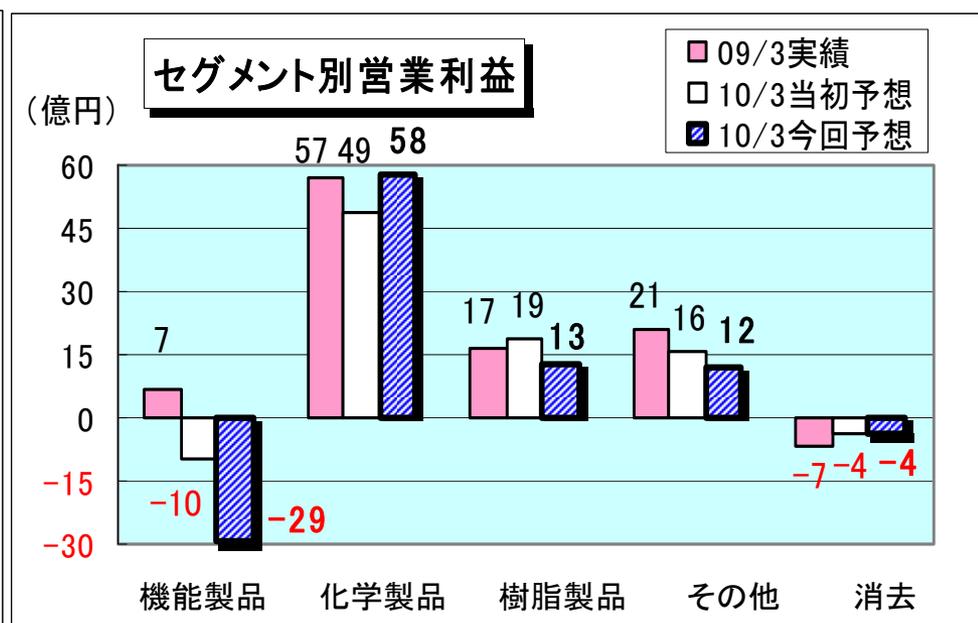
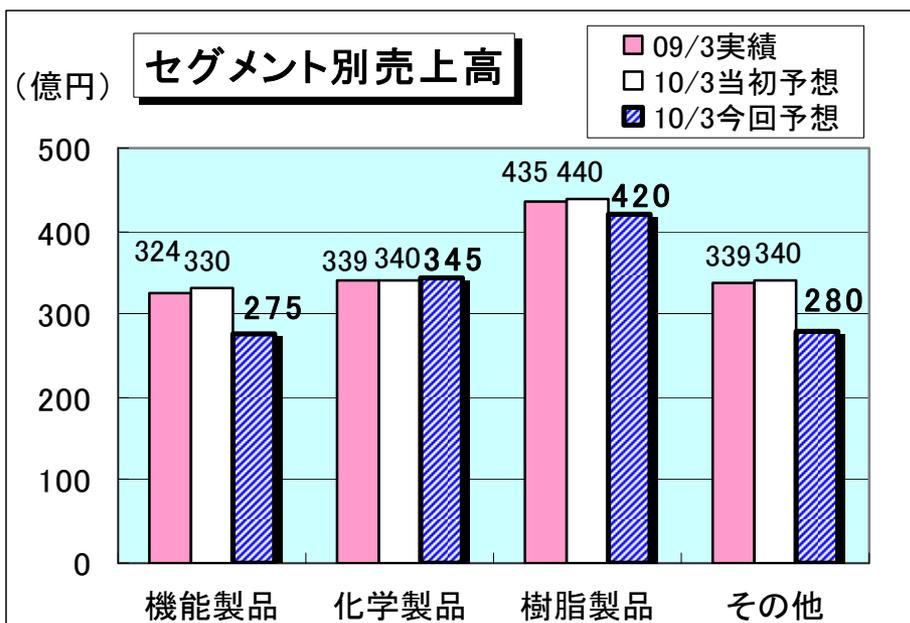
IV. 2010年3月期 業績予想

2010年3月期業績予想 概要

売上高 1,320億円 (前年比 $\Delta 8.2\%$) 営業利益 50億円 (前年比 $\Delta 47.1\%$)
 経常利益 45億円 (前年比 $\Delta 48.0\%$) 純利益 20億円 (前年比 $\Delta 40.7\%$)

〔当初予想との比較〕 売上高130億円減、営業利益20億円減、経常利益15億円減、純利益7億円減

※ 炭素製品分野(機能製品)、建設及び環境関連分野(その他)を大きく下方修正。



2010年3月期業績予想（前年比・当初予想比）

株式会社クレハ

<前年比>

（単位：億円）

	10年3月期予想(今回修正)			09年3月期実績			増減額(率)			
	連結	単独	倍率	連結	単独	倍率	連結		単独	
売上高	1,320	860	1.5	1,437	866	1.7	-117	-8.2%	-6	-0.7%
営業利益	50	40	1.3	95	72	1.3	-45	-47.1%	-32	-44.5%
経常利益	45	40	1.1	87	69	1.3	-42	-48.0%	-29	-41.9%
当期純利益	20	20	1.0	34	28	1.2	-14	-40.7%	-8	-27.7%

<当初予想比>

（5月13日発表）

（単位：億円）

	10年3月期予想(今回修正)			10年3月期当初予想			増減額(率)			
	連結	単独	倍率	連結	単独	倍率	連結		単独	
売上高	1,320	860	1.5	1,450	880	1.6	-130	-9.0%	-20	-2.3%
営業利益	50	40	1.3	70	50	1.4	-20	-28.6%	-10	-20.0%
経常利益	45	40	1.1	60	50	1.2	-15	-25.0%	-10	-20.0%
当期純利益	20	20	1.0	27	25	1.1	-7	-25.9%	-5	-20.0%

修正箇所

KUREHA

2010年3月期予想 主要指標比較(前年比)

株式会社クレハ

(単位：億円)

	10年3月期予想(今回修正)			09年3月期実績			増減額(率)			
	連結	単独	倍率	連結	単独	倍率	連結		単独	
設備投資額	180	89	2.0	178	117	1.5	2	1%	-28	-24%
減価償却実施額	113	90	1.3	103	80	1.3	10	10%	10	12%
研究開発費	65	62	1.0	61	58	1.1	4	7%	4	7%
有利子負債残高	523	369	1.4	440	333	1.3	83	19%	123	37%
金融収支	-2	8	-	0	8	-	-2	-	-0	-5%
為替レート	90円/ドル、130円/ユーロ(下期前提)			100.57円/ドル、141.95円/ユーロ						
1株当たり配当金		10.00			10.00					
従業員数(人)	3,940	1,296	3.0	3,972	1,250	3.2	-32	-1%	46	4%

修正箇所

KUREHA

【機能製品】 売上高・営業利益予想

株式会社クレハ

※5月13日発表

(単位:億円)

		10年3月期 今回予想	10年3月期 当初予想※	増 減 (率)		09年3月期 実績	増 減 (率)		
連結売上高	ク	炭素製品	67	98	-31	-32%	78	-11	-14%
	レ	機能樹脂	116	106	10	9%	118	-2	-2%
	ハ	その他	27	26	1	4%	31	-4	-13%
		計	210	230	-20	-9%	227	-17	-8%
		連結子会社	155	220	-65	-30%	203	-48	-24%
		連結売上消去	-90	-120	30	-	-106	16	-
	合計	275	330	-55	-17%	324	-49	-15%	
連結営業利益		-29	-10	-19	-	7	-36	-	

<前年比>

- ・炭素繊維は、断熱材と複合材料分野の低迷による減収と償却費負担増により減益。
 - ・PPS樹脂は、国内・アジア向けは前年並みとなるも米国合弁事業は回復に至らず、減収・減益。
 - ・フッ化ビニリデン樹脂は、電池バインダー用途は前年を上回るも、素材用途が前年割れで、横ばい。
- 以上により、前年比 減収・減益を予想。

【当初予想比減益要因】 PPS樹脂はHEVの伸びで予想を上回るも、炭素繊維が太陽電池向け断熱材と複合材料分野の需要低迷により子会社含め大幅に下回る。

※加古川プラスチックは2Q以降非連結(持分法適用会社へ、前期通期売上28億円)。

KUREHA

【化学製品】 売上高・営業利益予想

株式会社クレハ

※5月13日発表

(単位:億円)

		10年3月期 今回予想	10年3月期 当初予想※	増減(率)		09年3月期 実績	増減(率)		
連結売上高	ク レ ハ	工業薬品	103	108	-5	-5%	103	0	0%
		農薬、農材	67	64	3	5%	74	-7	-10%
		医薬品	125	108	17	16%	101	24	23%
		計	295	280	15	5%	279	16	6%
		連結子会社	85	90	-5	-6%	93	-8	-8%
		連結売上消去	-35	-30	-5	-	-32	-3	-
	合計	345	340	5	1%	339	6	2%	
連結営業利益		58	49	9	18%	57	1	1%	

<前年比>

- ・工業薬品は、前下期の価格改定効果残るも需要低迷による数量減および稼働減により、減益。
 - ・医薬品は、“クレメジン”の数量増と国内販売権に関わる一時金により、増収・増益。
 - ・農薬は、“ラブサイド”撤退、“メトコナゾール”が数量増も為替(前年比ユーロ安)が影響し、減収・減益。
- 以上により、前年比増収・利益横ばい予想。

【当初予想比増益要因】医薬品増収(一時金を含む)と為替(予想比ユーロ高)による。

KUREHA

【樹脂製品】 売上高・営業利益予想

株式会社クレハ

※5月13日発表

(単位: 億円)

		10年3月期 今回予想	10年3月期 当初予想※	増 減 (率)		09年3月期 実績	増 減 (率)		
連結売上高	ク レ ハ	業務用包装資材	110	114	-4	-4%	100	10	10%
		家庭用品	222	225	-3	-1%	229	-7	-3%
		釣り糸	11	11	0	0%	10	0	0%
		その他	12	20	-8	-40%	20	-8	-41%
		計	355	370	-15	-4%	360	-5	-1%
		連結子会社	320	320	0	0%	331	-11	-3%
		連結売上消去	-255	-250	-5	-	-255	0	-
	合計	420	440	-20	-5%	435	-15	-4%	
連結営業利益		13	19	-6	-32%	17	-4	-21%	

<前年比>

- ・ 業務用包装資材は、中国向けコンパウンドは数量回復も、ベトナム工場稼働等によるコスト上昇もあり、減益。
- ・ 家庭用品は、商品価値を反映した市場価格形成に努めるも、資材費上昇・固定費負担増および競争激化により、減益。
- ・ 釣り糸は、新商品投入継続により、収益を確保。

以上により、前年比 減収・減益を予想。

【当初予想比減益要因】 コスト上昇(他セグメントの稼働減による固定費負担増含む)と競争激化による。

KUREHA

【その他】 売上高・営業利益予想

株式会社クレハ

※5月13日発表

(単位: 億円)

		10年3月期 今回予想	10年3月期 当初予想※	増 減 (率)		09年3月期 実績	増 減 (率)	
連結売上高	連 環 境 事 業	50	59	-9	-15%	65	-15	-23%
	連 建 設 関 連 事 業	285	320	-35	-11%	348	-63	-18%
	子 運 輸 ・ 倉 庫 事 業	106	118	-12	-10%	124	-18	-15%
	会 社 商 社 事 業	17	19	-2	-11%	19	-2	-9%
	そ の 他	32	32	0	0%	32	0	0%
	計	490	548	-58	-11%	588	-98	-17%
	連 結 売 上 消 去	-210	-208	-2	-	-249	39	-
合 計	280	340	-60	-18%	339	-59	-17%	
連 結 営 業 利 益		12	16	-4	-25%	21	-9	-43%

<前年比>

- ・環境事業の産業廃棄物処理は、産業活動低下による排出量減により、減益。
- ・建設関連事業は、景気後退による民間建築工事の減少・先送りや大型プラント工事の減少により、減益。
- ・運輸・倉庫関連は、景気後退による物流量減少により、減益。

以上により、前年比 減収・減益を予想。

【当初予想比減益要因】環境事業と民間建築工事の低迷による。

KUREHA

キャッシュ・フロー予想

株式会社クレハ

(単位：億円)

		10年3月期予想		09年3月期実績		増 減	
		連 結	単 独	連 結	単 独	連 結	単 独
営業キャッシュ・フロー	償却前利益	148	120	163	122	-15	-2
	資産及び負債の増減額	-24	-24	-12	-25	-12	1
	法人税等の支払額	-12	-7	-37	-19	25	12
	その他	2	16	1	17	1	-1
		114	105	114	96	-0	9
投資キャッシュ・フロー		-191	-139	-205	-160	14	21
財務キャッシュ・フロー		64	18	107	80	-43	-62
現金及び現金同等物に係る換算差額		0	0	-5	0	5	0
連結範囲の変更による現金及び現金同等物の増加額		-	-	-	-	-	-
現金及び現金同等物の増減額		-13	-16	11	16	-24	-32
現金及び現金同等物の期首残高		73	44	61	28	12	16
現金及び現金同等物の期末残高		60	28	73	44	-13	-16

KUREHA

- 本資料はあくまで当社をより深くご理解いただくための資料であって、本資料による投資等何らかの行動を勧誘するものではありません。
- 本資料は、現時点で入手可能な情報に基づいて当社の判断により作成されておりますが、実際の業績が様々な要素により計画とは異なる結果となり得ることをご承知おきください。
- 本資料のご利用に関しましては、ご自身の判断と責任にてお願いいたします。